ビバ！マリア（1965）

VIVA MARIA!

メディア 映画
ジャンル コメディ　西部劇
製作国 フランス
色彩 Color
時間 122分
初公開日 1966/04/22
公開情報 ＵＡ
映倫 PG12

【解説】

フランスを代表する二人の大女優が同じマリアという名を持つ歌手兼踊り子に扮し、革命のメキシコを舞台に大暴れするミュージカル調コメディ。父親仕込みのはえぬきのアナーキストのマリア（バルドー）は、流浪の果てにたどり着いたメキシコで警官に追われ、旅の一座に紛れ込む。ちょうど一座の歌手が自殺してひと騒動の時で、彼女は身代わりに花形女優のマリア（モロー）とコンビで舞台に出ることになった。“マリアとマリア”で売り出して大人気の二人。が、アナーキスト・マリアが保守派の暴行略奪を目撃し怒り心頭、相方をしり目に派手にやった。そして、革命派の指導者（ハミルトン）に互いに惚れてしまったことで、退くに退けない恋と農奴解放の大闘争に参入していく……。マルが「地下鉄のザジ」で試みたスラップスティックを西部劇風に展開。コミック的には消化不良だが、二大女優のキャラクターの違うお色気はうまく出せていたし、ノスタルジックな雰囲気作りにも成功している。

【クレジット】

監督	ルイ・マル	Louis Malle
製作	ルイ・マル	Louis Malle
脚本	ルイ・マル	Louis Malle
	ジャン＝クロード・カリエール	Jean-Claude Carrière
撮影	アンリ・ドカエ	Henri Decae
衣装	ピエール・カルダン	Pierre Cardin
音楽	ジョルジュ・ドルリュー	Georges Delerue
出演	ブリジット・バルドー	Brigitte Bardot
	ジャンヌ・モロー	Jeanne Moreau
	ジョージ・ハミルトン	George Hamilton
	グレゴール・フォン・レッツォーリ	Gregor von Rezzori
	ポーレット・デュボスト	Paulette Dubost

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.